

公益財団法人 中谷財団

第4回 神戸賞候補者

推薦募集のお知らせ

独創に光を。

社会構造がリセットされた、戦後の日本。

今も輝きを放つ時代、1970年万博の熱気に象徴されるように、

日本人は熱意とチャレンジ精神、創意工夫でテクノロジーを磨き、

世界から技術大国と呼ばれるまでに成長してきました。

しかし21世紀を迎え、世界の国々が著しく成長し、情勢が変化する中で、

この国は元気を失っているように思えます。

私たちは思うのです。この国の経済と社会を元気にし、

再び輝かせるためには、科学、技術分野でのイノベーションが

もっと生まれる環境を整える必要があることを。

これからの研究者たちが活躍できる土壌を育み、

それを成長に結びつけることが、とても重要であることを。

日本発のイノベーションに、光を当てる。

神戸賞は「日本を元気にする」ことを理念とした民間財団による学術賞。

日本の産業や経済再興につながる独創的な研究を進める人材を、

先見性と独自のビジョンを持って見だし、その活動を支援していきます。

その対象は「生命科学と理工学の融合境界領域」。

新しい扉を開けようとする人物に光を当て、そのチャレンジを経済面だけに

とどまらず、様々な形の支援を通じて、夢の実現に寄り添っていきます。

世界を変える、独創を讃える。

日本を元気にするイノベーションは、ここから輝いていく。

神戸賞

神戸賞候補者推薦募集のお知らせ

公益財団法人 中谷財団では、2024 年の財団設立 40 周年を機に神戸賞を創設いたしました。

神戸賞は、今後日本がリードしていく分野として注目している「BME(Bio Medical Engineering) 分野～生命科学と理工学の融合境界領域～」においてイノベーションをもたらす優れた独創的な研究で実績を挙げた研究者や、そのユニークな研究で将来性が囑望される若手研究者に光を当てる新たな学術賞です。

今回、その第 4 回の表彰対象となる研究者の推薦を以下のとおり募集いたします。

< 神戸賞の特長 >

- BME (Bio Medical Engineering) 分野 ～生命科学と理工学の融合境界領域～ において、独創的な研究で「日本を元気にする」ことへの貢献が期待される日本人研究者を対象とします。
- 神戸賞には、独創的な発想に基づいたイノベティブな研究成果を挙げ、現在も活発な研究活動をおこなっている研究者又は研究グループを顕彰する大賞に加え、独創的な研究に取り組んでいる若手研究者に対する Young Investigator 賞を設けます。
Young Investigator 賞の受賞者には、賞金に加えて研究助成金を 5 年間付与し、その研究活動を継続的に支援します。

第 4 回神戸賞候補者推薦募集要項

1. 神戸賞

【大 賞】

賞金：5,000 万円 副賞：トロフィー

1 件

【Young Investigator 賞】

賞金：500 万円 副賞：研究助成金を 5 年間で 4,000 万円、トロフィー

3 名以内

2. 対象研究分野

BME (Bio Medical Engineering) 分野 ～生命科学と理工学の融合境界領域～

- 医療や人々の健康に貢献しうる独創的でイノベーティブなアプローチをおこなう研究を対象とします。
- BME を補足する言葉として、「生命科学と理工学の融合境界領域」と付記しました。生物学、医学等を生命科学とし、物理学や化学等の応用を工学としたうえで数学や AI など情報科学も含むことを明確にする意味で工に理を加えて理工学とし、それらが連携した研究領域が対象であることを示す融合境界領域という言葉で表現しました。
- 医療の発展や健康の増進を見据えた幅広い研究分野において、基礎から応用まで広く対象とします。

3. 候補資格

候補者は以下の条件を満たす日本人研究者（海外で活躍する日本人研究者を含みます）

【大 賞】

対象研究分野において、独創的な発想に基づいたイノベーティブな研究成果を上げ、現在も活発な研究活動をおこなっている研究者又は研究グループ

*なお、大賞の最終候補者に選考された場合には、2026年12月5日（土）に開催される審査委員会にて、オンラインでのヒアリングを実施させていただきます。

【Young Investigator (Y.I.) 賞】

- ①対象研究分野において独創的な研究を実施しており、その将来が嘱望される若手研究者
- ②2026年度末において45歳未満であること（但し、ライフイベントにより研究から離れた期間を考慮します）

*なお、Y.I. 賞の最終候補者に選考された場合には、2027年1月23日（土）に東京で開催される Y.I. 賞選考シンポジウムに参加いただき、発表及び討論をおこなっていただきます。

4. 募集期間

2026年6月1日（月）～7月31日（金）

5. 応募方法

- 応募は他薦のみです。
- 候補者を推薦される方は、下記のアドレスから募集要項のページへ進み、
<https://www.kobe-prize.jp/recruitment/>
応募方法の「神戸賞の推薦はこちらへ」をクリック、続いて「メールアドレスを登録する」をクリックして、メールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 登録されたメールアドレスに「推薦情報入力サイトの URL」をお知らせします。
お知らせした「推薦情報入力サイトの URL」にアクセスして、リンク先の説明に従って推薦される候補者の情報をご入力ください。
- 推薦書類を作成のうえ、所定のファイル形式で提出（アップロード）してください。
- 神戸賞ホームページの「よくあるご質問」(<https://www.kobe-prize.jp/faq/>)もご確認ください。

6. 注意事項

- 推薦書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。
- 今年度の推薦は、次年度（2027（令和9）年度）も審査対象とします（キャリアオーバー）。但し、Y.I. 賞で2027年度末に45歳以上（ライフイベントにより研究から離れた期間は考慮します）となる場合は対象外とします。
- 昨年度、新規に推薦された候補者は、今年度も審査対象とします（別途、連絡いたします）。
- 2024年度に推薦され、昨年度に再登録された候補者は、キャリアオーバーの対象にはなりませんので、希望される場合は、新規に推薦いただく必要があります。
- 大賞の最終候補者、Y.I. 賞選考シンポジウム参加者は次年度も審査対象とします。

- 一人の候補者が大賞と Y.I. 賞の両方に推薦された場合は、調整させていただきます。
- 中谷財団の他の大型助成、表彰事業との重複申請があった場合、調整させていただきます場合がございます。

7. 審査方法と通知

- 審査委員会にて審査をおこない、理事会にて受賞者を決定します。
- 審査結果は、2027年3月上旬までにメールにてお送りします。
 - * 通知まで個別のご照会には回答致しかねます。
- 2026年12月5日(土)の大賞候補者のオンラインヒアリング、および2027年1月23日(土)のY.I.賞選考シンポジウムの選考可否につきましては、それぞれ11月中旬、12月中旬にメールにて連絡いたします。

8. 授賞式

- 2027年5月29日(土)に神戸ポートピアホテルで開催される授賞式にご出席いただき、受賞テーマの研究概要について発表していただきます。

9. アウトリーチ活動、その他

- 受賞者には、すそ野拡大のための高校等での講演などアウトリーチ活動へご参加いただきます。また、大賞受賞者には当財団主催のセミナーに登壇いただきます。
- 受賞テーマの研究概要を論文形式で記述した報告書を提出していただき、当財団の年報、webサイトを通じて一般公開させていただきます。
- Y.I.賞受賞者には、原則として年度末までに5年間の研究・予算計画の概要を提出いただき、また、研究助成金の使用用途を記載した会計報告書を各年度末(3月末)までに、研究の成果に対する報告書を中間年度(3年目)と最終年度(5年目)に、それぞれ提出いただきます。

10. 個人情報保護について

推薦応募内容については、秘密を厳守し、表彰の審査以外には使用いたしません。ただし、受賞者の個人情報（氏名、所属、職名、研究テーマ、研究概要、財団主催行事の記録・写真等）は、一般公開させていただきます。

11. 宛先および問合せ先

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目2番2号

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー8階

公益財団法人 中谷財団 事務局

E-mail : info-kobeprize@nakatani-foundation.jp

U R L : <https://www.nakatani-foundation.jp/inquiry/>

以上